

# Yumenodai75(4月)

～高2学習スタイルのポイントをつかもう～

2年生になり、「気持ちを新たに頑張ろう」と思っている人も多いと思います。2年生スタート時の学習スタイルと成績アップの関係についてまとめてみました。自分の現在の学習スタイルと比較しながら、これからどのような点に気をつけていけばよいかを考えてください。

## 春休み中の学習習慣、学習のやり方を振り返り、今後の目標を立てよう！

2年生春に成績がよかった人（成績◎）に共通していた、学習習慣、学習のやり方に関連するデータを載せています。各項目で、成績◎のデータと比較して春休み中の自分の行動を振り返り、自己評価（○△×）をつけてください。またその評価を踏まえて、反省や今後1か月の取り組み目標などを自由に記入してください。

### 学習時間を確保できていたか

自己評価	反省・今後の目標

<参考データ>

成績◎の約半数が確保していた自主学習時間  
平日：2時間以上 休日：3時間以上

### 関連を意識した学習ができていたか

自己評価	反省・今後の目標

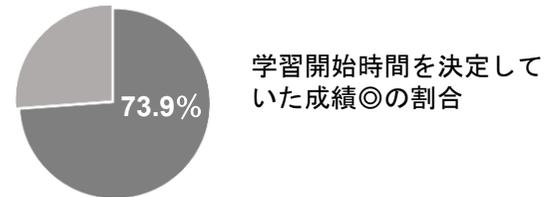
<参考データ>

成績◎の半数以上が  
関連をつかみながら学習していると答えた！

### 学習開始時間を固定していたか

自己評価	反省・今後の目標

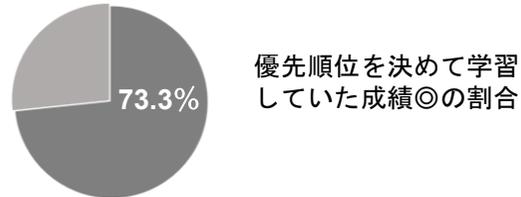
<参考データ>



### 優先順位を決めて取り組んでいたか

自己評価	反省・今後の目標

<参考データ>



## 3教科の取り組み方のポイントを押さえて、成績アップをめざそう

国語、数学、英語の3教科について、成績アップにつながる学習スタイルをまとめました。2年生春に成績がよかった人（成績◎）とよくなかった人（成績▲）のデータもあわせて確認し参考にして、学習に取り組んでください。

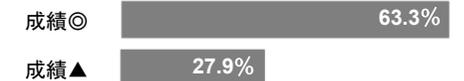
### 国語 古典の学習は、授業を中心に行おう

<古典の自主学習のポイント>

- ・予習で疑問を発見 …本文の音読、わからない単語の意味調べなどに取り組む
- ・授業中に徹底理解 …授業中にわからなかったところは先生に質問する
- ・単語や文法は毎日の積み重ね …古典の基本である、単語や文法、句法を覚える

忙しくても、自主学習習慣を保つことが大切です。成績◎は成績▲と比べて、授業中心の自主学習の定着割合が高いことから、その重要性が伺えます。

<予習・宿題・復習など授業中心の学習をしている>



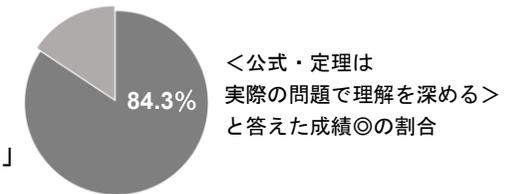
### 数学 疑問は即解決し、問題演習で理解を深めよう

<問題演習を通して理解を深めるまでの道のり>

- ① 授業で理解できなかったことをノートにチェックする
- ② 理解できなかったことは、先生に質問するなどしてすぐに解決する
- ③ 問題演習に取り組み、理解を深める

右のデータから、成績◎は、問題を通して理解を深めていることがわかります。

「授業中・授業後に疑問解消⇒問題演習で理解を深める」のスタイルを定着させてください。



### 英語 予習、授業、復習の黄金サイクルを定着させよう

<授業中心の学習サイクル>

- ・予習：本文を音読する、知らない単語や熟語の意味を辞書で調べる、疑問点を整理する
- ・授業：先生の説明などから予習時の疑問点を解消する、重要だと感じたことを板書する
- ・復習：授業中に新たに気づいたポイントを整理する、新しく習った単語の意味を調べる

授業中心の学習スタイルを定着させるために、まずは平日の自主学習時間の確保も大切。少なくとも成績◎は、その時間を確保できている人が多いようです。

<平日に1時間以上の自主学習時間を確保している>



「3教科の取り組み方のポイントを押さえて、成績アップをめざそう」は、「スタディーサポート活用 BOOK2 年生第1回」を参考にしています。

データは、2019年度スタディーサポート2年生第1回全国集計結果より。「成績◎」はGTZ（学力）：S1～S3（難関大学レベル偏差値83～66（S1東大、京大、一橋など S2大阪大、名古屋大、九州大、東工大、神戸大など S3東北大、北海道大、筑波大、大阪市大など）、「成績▲」はD1～D3（基礎・基本養成レベル）の生徒の平均回答率。※「GTZ（学力）」は、S1～D3の15段階で表示した学力の到達度の指標。